

湘南医療大学 <令和元年度>

公開講座のご案内

湘南医療大学では教育・研究の成果を広く社会に開放し、地域社会への貢献を通して地域の健康増進に資するため、公開講座などを開設しています。

講演会終了後に希望の方は大学見学も可能です。

<第2回>

介護者の負担を減らす試み／ところが風邪をひいたときは

6月8日(土) 10:00~11:30 (二本立て:途中入退場自由)

<介護者の負担を減らす試み> (50分程度)

講師：小林 和彦 (湘南医療大学保健医療学部リハビリテーション学科理学療法学専攻教授)

地域理学療法、特に高齢者施設等での介助法を専門にしています。行動理論を介護やリハビリテーションに応用する研究を行っています。

概要： 歳を取ったら動けなくなるのは老化現象だから仕方がないと思い込んでいませんか？ 昨今、ヒトを取り巻く環境が老化による衰退に大きく影響していることがわかってきましたが、家族をはじめとする介護者による日常生活での介助方法も、同じく大きな影響を及ぼします。本講座では、介護者の介助方法のほうに焦点をあてて、“メリットの法則”を応用した介助法で、要介護者の老化を遅らせることにより介護者の負担を減らす試みを紹介します。



<ところが風邪をひいたときは> (20分程度)

講師：三川 年正 (湘南医療大学保健医療学部リハビリテーション学科作業療法学専攻講師)

「大学生の社会性」「脳卒中後のうつ病とリハビリテーション」「手工芸活動が交感神経系に与える影響について」等の研究を行っています。

概要： ところがの風邪とは、薬が必要な大きな病気ではなく、誰もがいつでもなる、ちょっとした落ち込んだ状態で、治すには身体の風邪と同様に休息と栄養が大事になってきます。ところで、私は作業療法士です。作業療法士は身体だけでなく、精神疾患にも対応できる専門職であり、今回はところがの栄養を満たす、ところがのリハビリテーションのお話をします。



会場：湘南医療大学

JR 東戸塚駅西口から徒歩 12 分

※駐車場はありません

(大学周辺にはコインパーキングもありません)

対象：どなたでも受講できます

(定員 100 名、定員に達し次第締切)

参加費：無料

申込方法：大学ホームページの公開講座申込フォーム

もしくはお電話にてお申し込みください

問合せ先：〒244-0805 神奈川県横浜市戸塚区上品濃 16-48

湘南医療大学 事務室 TEL：045-821-0109



【東戸塚駅西口 積水ハウスビル前発】
無料送迎バス 9:00、9:30 発

大学ホームページ公開講座
申込フォームはコチラ→



